

下田市個別施設計画

第Ⅰ期(2019～2028)

令和2年3月
(令和6年3月更新)
令和7年4月時点

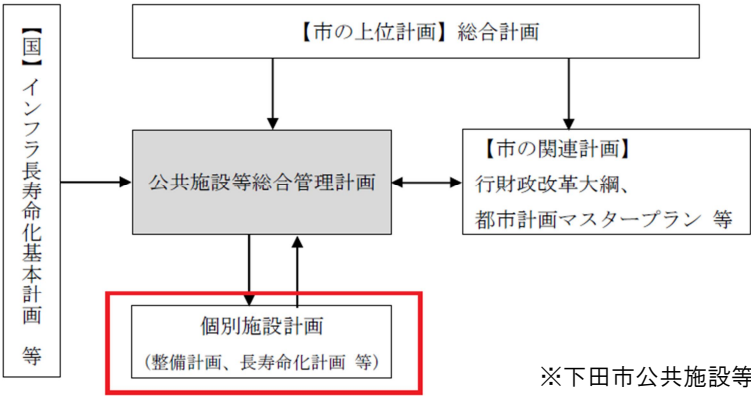
目次

I 個別施設計画の位置づけ	1
II 計画の立て方	1
III 計画期間について	14
IV 削減面積の実績と見込みについて	15
V 各公共施設の方針・年次計画	16

はじめに

Ⅰ 個別施設計画の位置づけ

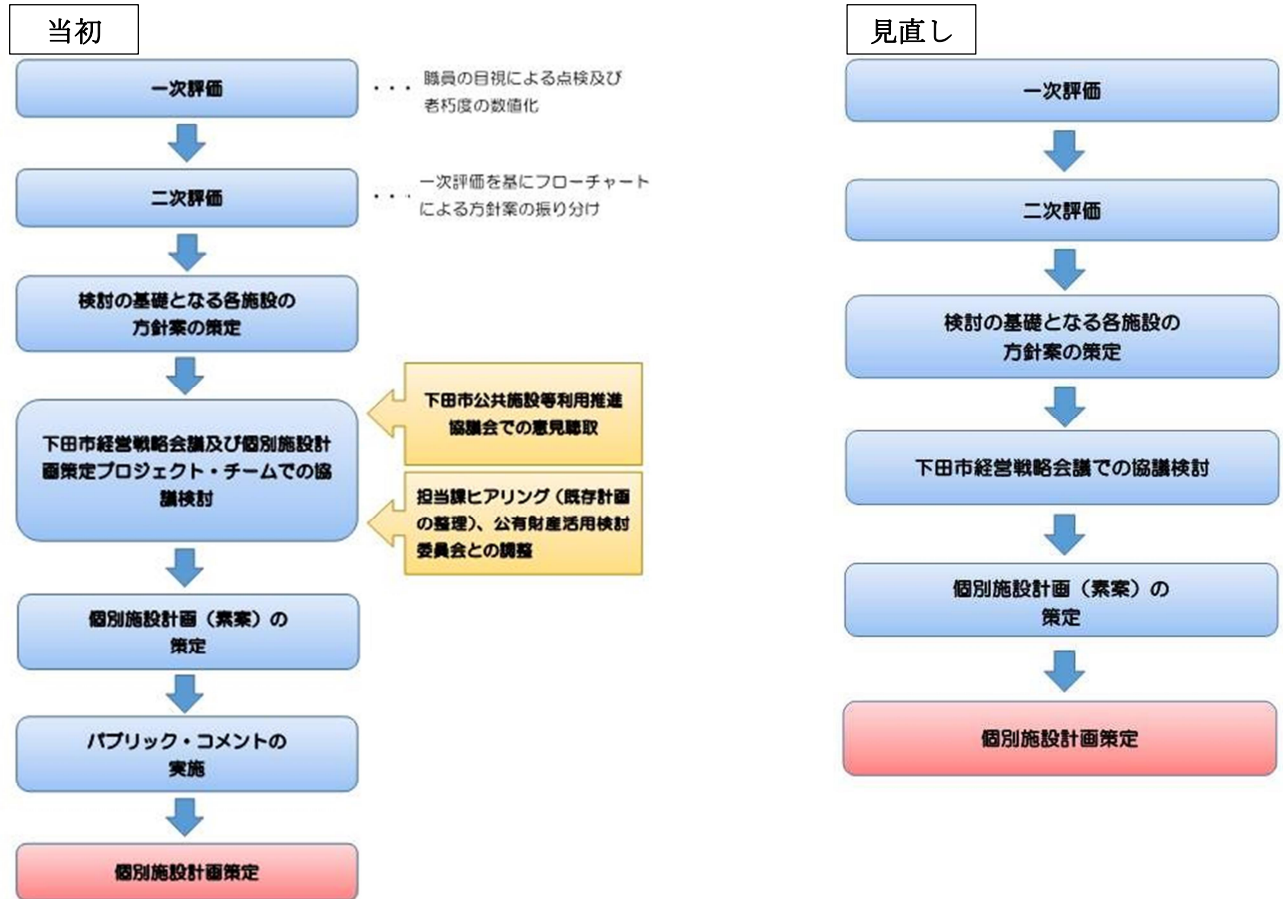
平成 28 年度に策定された下田市公共施設等総合管理計画では、市有施設の延床面積 30%減（更新等費用 46%減）という数値目標が示されました。個別施設計画はそのアクションプランとして位置づけられ、数値目標を達成するための具体的取り組みについて、個別の施設ごとの計画を定めるものです。なお、管理主体の異なる一部事務組合所有施設及び、総量縮減が困難なインフラ資産は対象外とします。



※下田市公共施設等総合管理計画 2P より

Ⅱ 計画の立て方

当初計画を基に各施設において目視点検とフローチャートによる二段階の評価を毎年度実施してきました。中間見直しにあたっては同様に各施設の目視点検とフローチャートによる評価で各施設の方針を定め、下田市経営戦略会議での検討を行いました。検討に当たっては担当課ヒアリングをはじめ、市有財産の利活用を横断的に議論する庁内組織「公有財産活用検討委員会」との調整も毎年度実施し意見徴取も行いました。中間見直しにおいて計画自体の変更はなく、パブリックコメント等の実施は対象外とします。



【中間見直しについて】(令和6年3月追記)

令和5年度に行った具体的見直し点は次のとおりです。

①P1【計画の立て方】

- ・当初計画の立て方を中間見直しの計画の立て方についてに変更。

②P5【方針について】

- ・存続(建替え含む)の内容において計画的な施設の脱炭素化に努める内容を追記。

③P7【削減面積の実情と見込みについて】

- ・(1)削減面積の実情を追記。
- ・(2)削減見込みについて(令和5年現在)において、固定資産台帳などのデータ整備が十分でなく重複した面積等を記載しており、現面積の修正。また、表中令和5年度末変更面積の追記。
- ・(3)旧下田グランドホテル取得に係る延床面積の増減を反映しない旨を追記。

④P8【各公共施設の方針・年次計画】

- ・各施設の施設情報を集約した情報を個別施設毎に整理。
- ・今後の方針として、第Ⅰ期の方針を再度見直し、長期(40年)の方針を明記。
- ・年次計画の取組予定と毎年度の進捗状況を各施設担当課と協議し明記。
- ・前期(2019-2023)期間で譲渡・除却済となった施設については、オレンジ色で網かけをおこなった。

⑤別紙 下田市個別施設計画 令和5年度見直し施設一覧

- ・各施設の見直し箇所、見直し理由を明記。

一次評価 ※毎年度実施

①目視点検の手法及び現況劣化度の数値化について

建築物を下記の表のとおり部位ごとに分類し、目視点検による劣化診断を行いました。

なお、目視点検の判断基準については文部科学省が公表している『学校施設の長寿命化策定に係る解説書』に基づき実施しました。

構造部の評価基準

(1) 構造部

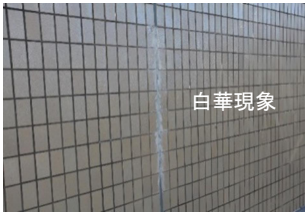
建物の構造部について、確認が可能な範囲を全体（柱・梁・壁・床・基礎のすべて）として評価します。B評価とC評価に該当する劣化がある際は、全体の過半に該当の状態があるか否かにより判断します。

＜基準となる各状態＞

評価 評価対象	A	B	C	D
柱・梁等 (RC・SRC 造)	概ね良好  ※仕上材(モルタル・石膏ボード等)に生じている幅 0.2mm 以下の浅いひび割れは対象外	幅 0.2mm を超え、幅 1mm 未満のひび割れの発生 	幅 1mm を超えるひび割れや剥落、鉄筋露出の発生 	
柱・梁等 (S 造)	概ね良好 	錆の発生  	腐食、き裂またはボルトの脱落  部材の著しい歪み 	
柱・梁等 (木造)	概ね良好 	湿気・結露など木材を劣化させる事象の発生 	緊結金物の未施工、または木材の腐食・蟻害 	

※0.2mmとは普通コピー用紙2枚程度の厚み、1mmとはSuica(交通系icカード)程度の厚み

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

評価 評価対象	A	B	C	D
壁・床 (RC・SRC 造)	概ね良好  ※仕上材（モルタル等）の幅 0.2 mm 以下の浅いひび割れは対象外	水の侵入を示す白華現象や錆汁の発生  白華現象	幅 1mm を超える著しいひび割れや部材の剥落、鉄筋の露出  爆裂と鉄筋の露出	
		幅 0.2mm を超え、幅 1mm 未満のひび割れの発生  ひび割れ		
基礎	概ね良好  ※仕上材（モルタル等）の幅 0.2 mm 以下の浅いひび割れは対象外	幅 0.2mm を超え、1mm 未満のひび割れの発生  ひび割れ	幅 1mm を超える著しいひび割れや部材の剥落、鉄筋の露出  爆裂と鉄筋の露出  剥落	

※0.2mm とは普通コピー用紙 2 枚程度の厚み、1mm とは Suica（交通系 IC カード）程度の厚み

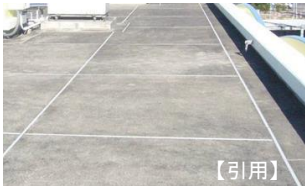
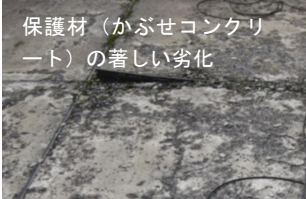
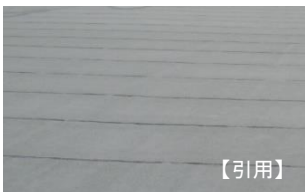
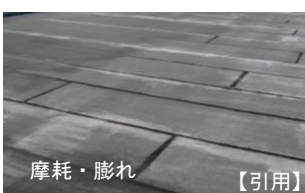
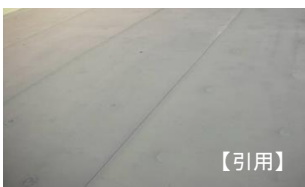
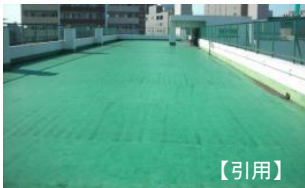
部位別の評価基準

(1) 屋根・屋上

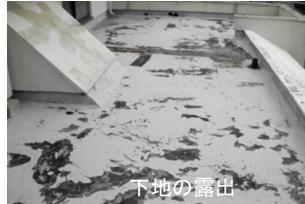
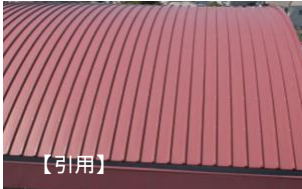
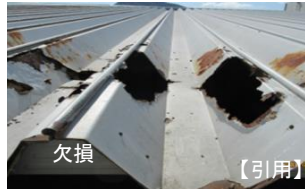
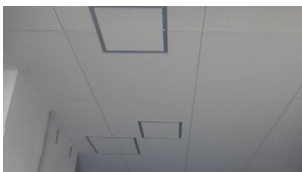
建物の屋根・屋上について、建物の全てを全体として評価します。

B 評価と C 評価に該当する際は、全体の過半に該当の状態があるか否かにより判断します。

<基準となる各状態>

評価 評価対象	A	B	C	D
防水層 (アスファルト 保護防水)	概ね良好  【引用】	水の侵入を示す目地の劣化 や排水不良等の発生  目地の外れ・劣化  排水不良が疑われる コケの生育【引用】		防水材の機能喪失の発生 【参考】  保護材（かぶせコンクリート）の著しい劣化 ※防水材の機能喪失の発生は、天井の雨漏りの有無等から判断する。保護材が劣化していても防水材が劣化していると断定できません。
防水層 (アスファルト 露出防水)	概ね良好  【引用】	水の侵入を示す目地の劣化 や排水不良等の発生  摩耗・膨れ【引用】  シート端部の剥離		ひび割れ等による防水材の機能喪失の発生 【引用】  著しいひび割れ
防水層 (シート防水)	概ね良好  【引用】	水の侵入を示す目地の劣化 や排水不良等の発生  シート剥離部の雑草		シートの剥離等による防水材の機能喪失の発生  下地の露出【引用】
防水層 (塗膜防水)	概ね良好  【引用】	水の侵入を示す塗膜の摩耗 や膨れ等の発生  塗膜の摩耗		防水材の破れ・摩耗等による防水材の機能喪失の発生

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

評価 評価対象	A	B	C	D
		 塗膜の膨れ	 下地の露出	
屋根 (金属板)	概ね良好  【引用】	部材の劣化の兆し  錆の発生	部材の機能喪失の発生  欠損【引用】	
屋根 (瓦)	概ね良好 	部材の劣化の兆し  カビの発生	脱落や欠損等、部材の機能喪失の発生  欠損	
<参考> 最上階の天井	概ね良好 	雨漏りの発生  雨漏りの跡	日常的な雨漏りの発生  雨漏りによる部材の変質	

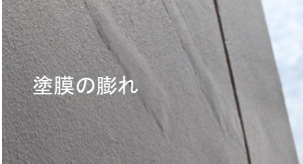
※【引用】とある写真は、学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（平成 29 年 3 月文部科学省）より引用

(2) 外壁

建物の外壁面（東西南北面）を全体として評価します。

B 評価と C 評価に該当する際は、全体の過半に該当の状態があるか否かにより判断します。

<基準となる各状態>

評価 評価対象	A	B	C	D
外壁 (塗り仕上げ)	概ね良好  【引用】	水の侵入を示す膨れやひび割れ等の発生   ひび割れ (錆汁の発生)		剥落の可能性または発生  【引用】
外壁 (タイル張り・石張り)	概ね良好 	水の侵入を示すひび割れ等の発生  白華現象  ひび割れ		剥落の可能性または発生  タイルの浮き  タイルの剥落
外壁 (金属系パネル)	概ね良好  【引用】	水の侵入を示す錆等の発生  錆の発生		剥落の可能性または発生  腐食
外壁 (セメント系パネル)	概ね良好  【引用】	水の侵入を示すひび割れ等の発生  ひび割れの発生		剥落の可能性または発生  欠損

※【引用】とある写真は、学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（平成29年3月文部科学省）より引用

(3) 内部

建物内の仕上について、建物の概ね半分以上の部屋（床面積）にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価します。ただし、施設運営に支障がある著しい劣化事象がある場合はD評価とします。

また、広範囲（該当建物全体の25%以上の面積）または随所（5か所以上）に劣化事象がみられる場合は、評価を1段階下げます。

(対象外の工事の例)

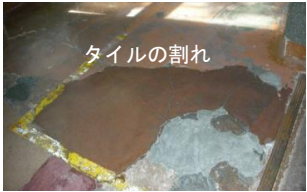
- ・ 特定の教室のみの改修
- ・ 天井張替えのみ、壁の塗り替え、照明器具交換など、部位、機器のみの改修工事

<基準となる各状態>

評価 評価対象	A	B	C	D
○床、壁、天井 ○内部開口部 (扉、窓、防火戸) ○室内表示、手すり、固定家具など	改修工事の実施 年度から20年未 満が経過	改修工事の実施 年度から20年～ 40年が経過	改修工事の実施 年度から40年以 上が経過	経過年数に関わ らず著しい劣化 事象がある場合

※広範囲（該当建物全体の25%以上の面積）または随所（5か所以上）に劣化事象がみられる場合は、評価を1段階下げます。

<劣化事象の例>

部位	劣化事象の例		
○床、壁、天井	床仕上の割れ・破損・摩耗等 	床の仕上材の浮き・不陸等 	天井材の浮き・脱落等 
	タイルの剥落 	床シートの浮き 	
	石膏ボードの割れ等 	クロスの割れ・剥離等 	タイルの脱落等 

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

○内部開口部 (扉、窓、防火戸)	建具の開閉不良、著しい劣化等 	建具(ガラスなどの障子)の割れ等 	防火戸の作動不良等 
○室内表示、手すり、固定家具など	室内表示の外れ等 	手摺のがたつき、階段の滑り止めの外れ等 	固定家具の破損等 

(4) 機械設備

建物内の給水配管・給湯配管・排水配管・ガス配管について、該当建物の概ね半分以上にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価します。ただし、施設運営に支障がある著しい劣化事象がある場合はD評価とします。

また、不具合の兆しや劣化事象が随所(5か所以上)にみられる場合は、評価を1段階下げます。

(対象外の工事の例)

- ・部分的な修繕等(水漏れの原因となった給水管のみの交換など)

(評価例)

- ・給水配管の更新済みで、排水配管は40年以上経過してる場合は、C評価

<基準となる各状態>

評価 評価対象	A	B	C	D
○建物内の給水配管・給湯配管・排水配管・ガス配管	改修工事の実施年度から20年未満が経過	改修工事の実施年度から20年～40年が経過	改修工事の実施年度から40年以上が経過	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

※不具合の兆しや劣化事象が随所(5か所以上)にみられる場合は、評価を1段階下げます。

<不具合の兆しや劣化事象の例>

部位	不具合の兆しや劣化事象の例
○受水槽、高置水槽、浄化槽、各種ポンプ、屋外配管等	機械設備の異音や老朽化、動作不良等   

○設備器具	器具の破損や老朽化、動作不良等
	 

(5) 電気設備

建物内の盤類・配線・配管について、該当建物の概ね半分以上にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価します。ただし、施設運営に支障がある著しい劣化事象がある場合はD評価とします。

また、不具合の兆しや劣化事象が随所（5 か所以上）にみられる場合は、評価を1段階下げます。

(対象外の工事の例)

- ・防災設備、放送設備など、単独設備の更新

(評価例)

- ・視聴覚室やコンピューター室などの改修（整備）はしているが、他の部分は40年以上経過している場合は、C評価

<基準となる各状態>

評価 評価対象	A	B	C	D
○建物内の盤類・配線・配管	改修工事の実施年度から20年未満が経過	改修工事の実施年度から20年～40年が経過	改修工事の実施年度から40年以上が経過	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

※不具合の兆しや劣化事象が随所（5 か所以上）にみられる場合は、評価を1段階下げます。

<不具合の兆しや劣化事象の例>

部位	不具合の兆しや劣化事象の例			
○受変電設備、自家発電設備、幹線設備	異音、異常発熱など			
○弱電設備	照明器具の損傷や動作不良等（消耗品を除く）	コンセント等の損傷や動作不良等	外灯等の損傷や動作不良等	
				

※電球・蛍光灯など、日常管理が可能な消耗品の損耗は対象外

総合評価の考え方

個々の評価を総合し、対象の建物（棟毎）に対しての最終的な評価を行います。

各建物（棟毎）を比較する数値とするため、総合劣化度評価点を算出します。なお、劣化を放置すると建物の継続使用に深刻な影響を及ぼすと考えられる重要な部位（構造部、屋根・屋上、外壁）について、評価点の係数（評価係数）を重くすることで、重要な部位の劣化度が、より建物の総合劣化度評価点に反映されることを意図しています。

また、総合劣化度評価点が同一または近似する場合は、「(1) 屋根・屋上の劣化度評価点」により比較します。それでも同一または近似する場合は、「(2) 外壁の劣化度評価点」により比較します。

<総合評価の例>

4.総合評価 ＜劣化度評価点＞							
施設番号		8		建物番号		8-1	
施設名		〇〇小学校		棟名（建物名）		校舎	
総合劣化度評価点		692.00		〈参考〉健全度		68.01	
項目	1. 経過劣化度	2. 構造部劣化度	3. 部位別劣化度				
			(1) 屋根・屋上	(2) 外壁	(3) 内部	(4) 機械設備	(5) 電気設備
評価係数	1.00	2.00	2.00	2.00	1.00	1.00	1.00
評価	-	B	B	C	B	B	A
評価点	62.00	75.00	75.00	40.00	75.00	75.00	100.00
劣化度評価点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
	62.00	150.00	150.00	80.00	75.00	75.00	100.00

評価の例

項目	総合劣化度評価点		〈参考〉健全度
劣化度評価点	①＋②＋③＋④＋⑤＋⑥＋⑦		
	692.00		68.01

比較の際に優先する項目の順

※劣化度評価点は、数値が小さいほど評価が低い。

＜健全度＞

参考として「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（平成 29 年 3 月文部科学省）」における「健全度」をあわせて算出します。

＜学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書における健全度の算出方法＞

①部位の評価点

評価	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

②部位のコスト配分

部位	コスト配分
1 屋根・屋上	5.1
2 外壁	17.2
3 内部仕上げ	22.4
4 電気設備	8.0
5 機械設備	7.3
計	60.0

③健全度

$$\text{総和(部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分)} \div 60$$

※100 点満点にするためにコスト配分の合計値で割っている。

※健全度は、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示す。

⑤総合劣化度の算出について

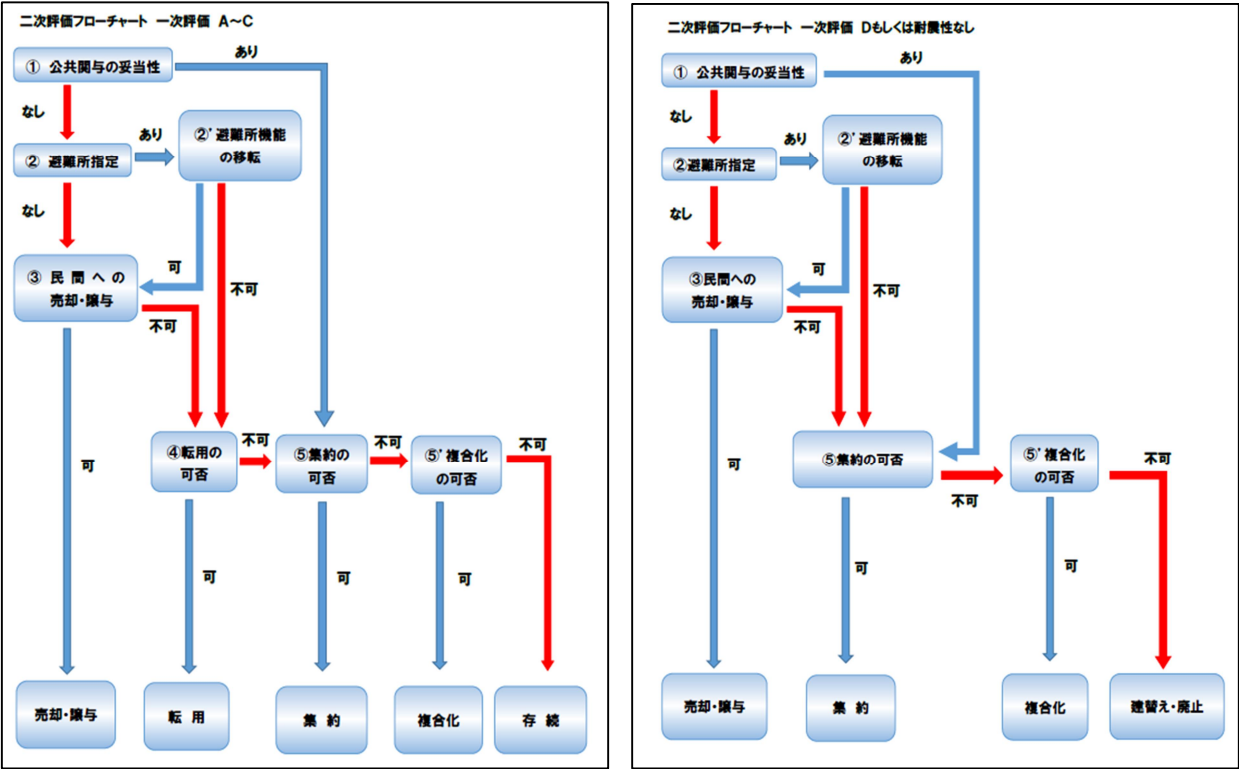
目視点検により点数化された現況劣化度に更に築年数を足したものを「総合劣化度」とし、フローチャートによる二次評価の基準としました。

総合劣化度（築年数+現況劣化度）	評価	内容
70 点以上	A	計画期間内での対応なし
50 点以上 70 点以下	B	対応が必要（5～10 年の間）
30 点以上 50 点以下	C	対応が必要（3～5 年の間）
30 点以下	D	早急な対応が必要（1～2 年以内）

二次評価 ※毎年度実施

一次評価による評価に応じて二次評価（フローチャート評価）を実施しました。

一次評価 A～C のものについては、施設を維持することを前提としたフローチャートを用い、反対に一次評価が D、もしくは耐震性のないものについては廃止（存続の場合は建替えが前提）、他施設への集約等、施設をなくすことを前提としたフローチャートが用いられます。



【方針について】

方針は下記の6つのパターンに分類しました。

方針の種類	内容
売却・譲与	民間企業や地元区等に施設を売却、譲与する。
転用	施設を他の目的に利用する。（例：廃校になった学校施設を図書館にする等）
集約	同種の複数施設を統合し一つの施設にする。（例：公民館の集約等）
複合化	それぞれ別の性質の施設を統合し、複合施設とすること。（例：高齢者施設と子育て施設を統合する等）
存続（建替え含む）	定期的かつ適切な管理を行い、施設を保有し続けること。事後保全ではなく予防保全への転換を目指していく。老朽化した施設は建替え。建物の所有権を市が保有したまま行う利活用（貸付等）についても存続に含まれる。施設の維持更新について断熱性能の高い材料の使用、省エネ性能に優れた機器や太陽光発電設備の導入消費エネルギーの省力化及び再生可能エネルギーの導入を推進し、計画的な施設の脱炭素化に努める。
廃止	建物を用途廃止し、解体すること。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

Ⅲ 計画期間について

下田市公共施設等総合管理計画は40年に及ぶ長期の計画となるため、本計画は一期10年を前期／後期の5ヶ年に分け、5年毎に中間見直しを行います。

様式に記載された単年度の事業計画は、社会情勢の変化や財政状況の影響を受けることを考慮し、毎年度進捗管理を行い、更新していくものとします。

下田市公共施設等総合管理計画及び下田市個別施設計画の計画期間について

計画区分	第Ⅰ期		第Ⅱ期		第Ⅲ期		第Ⅳ期	
期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
年度	2019年度～ 2023年度	2024年度～ 2028年度	2029年度～ 2033年度	2034年度～ 2038年度	2039年度～ 2043年度	2044年度～ 2048年度	2049年度～ 2052年度	2053年度～ 2056年度
下田市総合計画	第4次 2020年度 まで	次期計画期間(10年ごと)						
下田市行政改革大綱	第6次 2020年度 まで	次期計画期間(5年ごと)						
下田市公共施設等総合管理計画	2017年度～2056年度までの40年間							
下田市個別施設計画	2019年度～2028年度ま での10年間		2029年度～2038年度ま での10年間		2039年度～2048年度 までの10年間		2049年度～2056年 度までの8年間	

・個別施設計画の1期ごとの計画期間は前期／後期それぞれ5ヶ年の計10年間とする。(第Ⅳ期については8年)

・毎年進捗状況の確認を行い、5年ごとに計画の見直しを行う。

Ⅳ 削減面積の実情と見込みについて

(１) 削減面積の実情

個別施設計画策定時（令和元年）の施設数は 93 施設、総延床面積は 88,186.20 m²であり令和 5 年度現在の施設数は 83 施設で縮減面積は 3,483.56 m²、縮減率は約 4.0%となっています。今後も個別計画の見直しを行いながら、施設の総延床面積の削減や統合・複合化を進めることにより公共施設の保有量の目標である、床面積を今後 40 年間（令和 38 年度まで）で 30%削減を目指します。

(２) 削減見込みについて（令和 5 年現在）

施設分類	現面積 (m ²)	第Ⅰ期(2019-2028) 計画期間中変更予定面積 (m ²)	令和 6 年度末 変更面積
住民文化系施設	8,666.16	△ 1,253.00	△ 1,254.00
社会教育系施設	1,468.44	△ 601.00	0
スポーツ・レクリエーション系施設	8,414.11	△ 1,165.00	0
学校教育系施設	43,984.00	△ 594.00	△ 4570.00
子育て支援施設	3,531.48	0	0
保健・福祉施設	1,098.38	△ 202.00	△ 202.38
行政系施設	4,520.26	1,482.70	2947.62
公営住宅	6,068.67	△ 1,775.40	△ 648.00
公園	4,779.57	△ 132.00	△ 12.00
供給処理施設	2,139.27	0	0
その他	3,515.86	△ 828.00	△ 1010.65
合計	88,186.20	△5,067.70	△ 4749.41

※第Ⅰ期では延床面積で 5,067.70 m²、全体の割合では 5.7%の削減が予定されています（年度更新の際に変動する可能性あり）。

※令和 4 年度に取得した旧下田グランドホテル（7,541.00 m²）については、令和 9 年度までに解体予定であり削減見込み等に反映しません。

V 各公共施設の方針・年次計画

施設分類	施設名称	建築年	所管課	面積(m ²)	第1期の方針	長期の方針	年次計画						(千円)	備考		
							年度	前期(2019～2023)	2024/R6	2025/R7	2026/R8	2027/R9	2028/R10			
住民文化系施設	稲神基幹集落センター	1999年(平成11年)	産業振興課	606.39	存続	売却/譲与	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 500 維持管理修繕 6,265	維持管理修繕 維持管理修繕							
	下田市立中央公民館	1955年(昭和30年)	生涯学習課	1,117.89	存続	売却/譲与	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 修繕工事 23,172	 屋上防水修繕	1階フロア改修計画	1階フロア・トイレ修繕工事	7,000				
	下田市立稲生沢公民館	1994年(平成6年)	生涯学習課	455.18	転用	廃止	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 空調機修繕 1,300	 修繕工事 949				活用方針決定	※新庁舎の会議室の使用状況等により、活用方針が決定次第廃止		
	下田市立朝日公民館	1989年(平成元年)	生涯学習課	482.67	転用	廃止	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 修繕 5,010							※廃止後の活用方針が決定次第廃止	
	下田市立中公民館(含第2分館第4部給所)	1975年(昭和50年)	生涯学習課	500.76	廃止	廃止	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 令和2年用途廃止・解体 28,060							面積 △500.76㎡ (令和2年)	
	下田市立白浜公民館	1979年(昭和54年)	生涯学習課	239.90	廃止	廃止	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 令和3年用途廃止 5,423							面積 △239.90㎡ (令和3年) 原田区に譲与	
	下田市立本郷公民館	1968年(昭和43年)	生涯学習課	513.74	廃止	廃止	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 令和3年用途廃止・解体 27,005							面積 △513.74㎡ (令和3年) 普通財産	
	下田市民文化会館	1989年(平成元年)	生涯学習課	4,749.63	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 設計修繕工事 552,387	工事 92,400 設計修繕工事 86,685					改修工事 169,500		
	社会教育系施設	下田市立図書館	1987年(昭和51年)	生涯学習課	762.88	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 委託 2,560	空調機修繕 1,320 空調機修繕						※移転を検討中
		下田市立青少年海の家	1930年(昭和5年)	生涯学習課	601.00	廃止	廃止	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 委託 1,050	土地相続人調査	土地相続人調査					
吉田松陰寓居地		江戸時代(後期)	生涯学習課	104.56	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 測量鑑定購入修繕工事 15,600							令和元年購入	
下田市民スポーツセンター		1994年(平成6年)	生涯学習課	1,221.42	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 改修修繕工事 48,137								
スポーツ・レクリエーション系施設	下田市立吉佐美運動公園	2008年(平成20年)	生涯学習課	43.50	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 改修修繕工事 1,065								
	道の駅関国下田みなと	2000年(平成12年)	観光交流課	5,699.33	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 改修修繕工事 39,649	北面防水塗装工事 19,996 修繕・外壁改修工事 22,040	吸収式冷暖水機更新工事 30,757	会議室空調機改修工事 9,241	ウッドデッキ塗装改修工事 9,490	市民ギャラリー空調機工事 5,835			
	尾崎崎ウイング	1997年(平成9年)	観光交流課	62.26	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 修繕 5,231								
	あずさ山の家	1992年(平成4年)	産業振興課	1,387.60	転用	売却/譲与	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 維持管理修繕 1,817								
学校教育系施設	下田市立稲神小学校	1977年(昭和49年)	学校教育課	2,938.00	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 改修工事 25,519	空調機設計・工事 7,000 空調設置工事・維持管理修繕 10,794							
	下田市立稲生沢小学校	1973年(昭和48年)	学校教育課	5,294.00	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 改修工事 40,672	空調機設計・工事 7,000 空調設置工事・維持管理修繕 10,519	防水・外壁工事 40,000						
	下田市立白浜小学校	1980年(昭和55年)	学校教育課	2,343.00	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 改修工事 29,133	空調機設計・工事 7,000 空調設置工事・維持管理修繕 11,685	屋体防水工事			屋体屋根防水工事 30,000			
	下田市立浜崎小学校	1967年(昭和42年)	学校教育課	3,259.00	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 改築改修工事 208,750	空調機設計・工事 7,000 空調設置工事・維持管理修繕 10,562							
	下田市立下田小学校	1981年(昭和56年)	学校教育課	7,028.00	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 改修工事 41,357	空調機設計・工事 7,000 空調設置工事・維持管理修繕 10,387							
	下田市立大貫茂小学校	1988年(昭和63年)	学校教育課	1,720.00	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 改修工事 27,288	空調機設計・工事 13,200 空調設置・屋上工事 22,300							
	下田市立朝日小学校	1977年(昭和52年)	学校教育課	2,742.00	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 改修工事 35,594	空調機設計・工事 7,000 空調設置工事・維持管理修繕 11,935							
	下田市立稲神中学校	1962年(昭和37年)	学校教育課	2,927.00	廃止	廃止	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 改修・解体工事 116,758	空調機設計・工事 7,000 改修・解体工事 22,985	排水路修繕				面積 △1992.00㎡ (令和5年) 体育館部分 935.00㎡		
	下田市立稲生沢中学校	1982年(昭和57年)	学校教育課	4,514.00	転用	転用	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 改修工事 990						面積 △363.00㎡ (令和4年企画課へ)		
	下田市立下田東中学校	1967年(昭和42年)	学校教育課	3,854.00	転用	廃止	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 改修工事 2,340						令和5年財務課へ		
	下田市立下田中学校	1984年(昭和59年)	学校教育課	6,262.00	集約	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 整備工事 2,074,537	空調機設計・工事 7,000 改修工事 35,594	炊飯室整備設計・受水修繕 4,850	炊飯室整備工事 30,000			面積 2406.00㎡ (令和2.3年)		
	下田市立給食センター	2016年(平成28年)	学校教育課	1,103.00	存続	存続	取組予定 概算額 進捗状況 決算額	 修繕工事 4,724								

施設分類	施設名称	建築年	所管課	面積(m ²)	第1期の方針	長期の方針	年次計画						備考		
							年度	前期(2019～2023)	2024/R6	2025/R7	2026/R8	2027/R9		2028/R10	
子育て支援施設	下田幼稚園	1993年 (平成5年)	学校教育課	648.00	転用	廃止	取組予定							令和4年閉園	
							概算額								
							進捗状況	修繕工事							
	下田保育所	1988年 (昭和63年)	学校教育課	1,066.21	存続	存続	取組予定								
							概算額								
							進捗状況	整備工事	空調修繕						
	下田認定こども園	2013年 (平成25年)	学校教育課	1,703.00	存続	存続	取組予定								
							概算額								
							進捗状況	改修工事	維持管理修繕	食器洗浄機修繕					
	地域子育て支援センター	2010年 (平成22年)	学校教育課	114.27	存続	存続	取組予定								
							概算額								
							進捗状況	修繕							
保健・福祉施設	老人憩の家	1974年 (昭和49年)	福祉事務所	202.38	廃止	廃止	取組予定							面積 △202.38㎡ (令和4年)	
							概算額								
							進捗状況	令和4年度解体							
	下田市総合福祉会館	1988年 (昭和63年)	福祉事務所	896.00	存続	存続	取組予定		温泉タンク交換工事	LED化改修工事(調査中)	内装張替工事				
							概算額		10,000	9,000	2,000				
							進捗状況	改修修繕工事	給水加圧ポンプ修繕他						
	行政系施設	下田市役所本館	1956年 (昭和31年)	総務課	925.00	廃止	廃止	取組予定				解体工事			
								概算額				50,000			
								進捗状況	耐震補強						
		下田市役所西館	1978年 (昭和53年)	総務課	1,698.18	廃止	廃止	取組予定				解体工事			
								概算額				90,000			
								進捗状況	耐震補強						
下田市役所別館		1967年 (昭和42年)	総務課	494.12	廃止	廃止	取組予定				解体工事				
							概算額				30,000				
							進捗状況	耐震補強							
下田市役所活用棟		1982年 (昭和57年)	総務課	3,086.80	存続	存続	取組予定								
							概算額								
							進捗状況	改修							
下田市役所新築棟	2025	総務課	4,312.00	存続	存続	取組予定		工事	工事						
						概算額		552,000	1,288,000						
						進捗状況	設計	工事(進捗率30%)							
旧第1分団第1部消防団詰所(大川端)	1980年 (昭和55年)	防災安全課	55.40	集約	廃止	取組予定							面積 △55.40㎡ (令和4年)		
						概算額									
						進捗状況	令和4年度解体								
第1分団第2部消防団詰所(二丁目)	1987年 (昭和63年)	防災安全課	66.23	集約	存続	取組予定									
						概算額									
						進捗状況									
新第1分団第1部消防団詰所(下田公園下)	1993年 (平成5年)	防災安全課	89.70	集約	存続	取組予定									
						概算額									
						進捗状況	R5改修修繕工事(南端)								
新第1分団第3部消防団詰所(消防署)	1993年 (平成5年)	防災安全課	68.00	集約	存続	取組予定									
						概算額									
						進捗状況									
第2分団第1部消防団詰所(本郷)	1964年 (昭和39年)	防災安全課	54.40	存続	存続	取組予定									
						概算額									
						進捗状況									
旧第2分団第2部消防団詰所(河内)	1976年 (昭和51年)	防災安全課	61.10	集約	廃止	取組予定							面積 △61.10㎡ (令和4年)		
						概算額									
						進捗状況	令和4年度解体								
第2分団第3部消防団詰所(大沢)	2015 (平成27年)	防災安全課	112.00	存続	存続	取組予定									
						概算額									
						進捗状況									
新第2分団第2部消防団詰所(中)	2021年 (令和3年)	防災安全課	120.00	存続	存続	取組予定							面積 120.00㎡ (令和3年)		
						概算額									
						進捗状況	令和3年度建設								
実作地区コミュニティ消防センター	2005年 (平成17年)	防災安全課	114.13	存続	存続	取組予定									
						概算額									
						進捗状況	壁面補修								
第3分団第2部消防団詰所(須原)	1980年 (昭和55年)	防災安全課	46.30	集約	廃止	取組予定							面積 △46.30㎡ (令和4年)		
						概算額									
						進捗状況	令和4年度解体								
第3分団第3部消防団詰所(権原)	1975年 (昭和50年)	防災安全課	54.18	集約	廃止	取組予定							面積 △54.20㎡ (令和5年)		
						概算額									
						進捗状況	令和5年度解体								
第4分団第1部消防団詰所(横川)	2011年 (平成23年)	防災安全課	111.10	存続	存続	取組予定									
						概算額									
						進捗状況									
第5分団第1部消防団詰所(神崎)	2016年 (平成28年)	防災安全課	120.00	存続	存続	取組予定									
						概算額									
						進捗状況									
第5分団第2部消防団詰所(須崎)	1988年 (昭和63年)	防災安全課	70.84	存続	存続	取組予定									
						概算額									
						進捗状況									
第6分団第1部消防団詰所(吉佐美)	1988年 (昭和63年)	防災安全課	69.56	集約	存続	取組予定									
						概算額									
						進捗状況									
第6分団第2部消防団詰所(大賀茂)	1979年 (昭和54年)	防災安全課	57.82	集約	存続	取組予定									
						概算額									
						進捗状況									
第6分団第3部消防団詰所(田幸)	1973年 (昭和48年)	防災安全課	42.20	集約	廃止	取組予定							面積 △42.20㎡ (令和5年)		
						概算額									
						進捗状況	令和5年度解体								
白浜地区防災センター	2016年 (平成28年)	防災安全課	210.00	存続	存続	取組予定									
						概算額									
						進捗状況									

施設分類	施設名称	建築年	所管課	面積(m ²)	第1期の 方針	長期の方 針	年次計画							備考
							年度	前期(2019～2023)	2024/R6	2025/R7	2026/R8	2027/R9	2028/R10	
公営住宅	うつぎ原市営住宅	1962年 (昭和37年)	建設課	146.00	廃止	廃止	取組予定							面積 △146.00㎡ (令和元年)
							概算額							
							進捗状況	令和元年度解体						
	丸山市営住宅	1955年 ～1959年	建設課	1,497.80	廃止	廃止	取組予定		解体工事	解体工事	解体工事	解体工事	面積 △502.00㎡ (令和元年)	
							概算額		10,000	20,000				
							進捗状況	解体工事						
	大沢市営住宅(旧)	1972年 (昭和47年)	建設課	256.20	廃止	廃止	取組予定							
							概算額							
							進捗状況							
	大沢市営住宅	1994年 1996年	建設課	2,632.47	存続	存続	取組予定							
概算額														
進捗状況							外壁改修工事							
上河内市営住宅	1972年 (昭和42年)	建設課	1,536.20	存続	廃止	取組予定		水回り改善工事						
						概算額		30,000						
						進捗状況	改修工事	給排水設備改修工事						
公園	数根公園 (プール棟等)	1991年 1992年	建設課	4,041.25	存続	存続	取組予定		テニスコート修繕	テニスコート修繕			R8より所管変え予 定	
							概算額		35,000	45,000				
							進捗状況	修繕工事	テニスコート修繕等維持管理費					
	建設課所管トイ レ		建設課	153.00	存続	存続	取組予定							
							概算額							
							進捗状況							
	爪木崎自然公園		産業振興課	585.32	存続	存続	取組予定		維持管理修繕	管理棟解体・建替	便所解体・建替工事	便所建替工事	面積 △12.00㎡(便所) (令和4年)	
							概算額		600	5,100	27,000	5,600		
							進捗状況	維持管理修繕						
	供給処理施設	下田市営じん 芥処理場	1982年 (昭和57年)	環境対策課	2,137.27	存続	存続	取組予定		事業者選定	実施設計・建設工事	建設工事	建設工事	建設工事
概算額									14,850	251,600	1,842,600	3,093,000	3,093,000	
進捗状況								基本構想再策定・調査						
旧吉佐美幼稚園		1979年 (昭和54年)	防災安全課	434.00	存続	廃止	取組予定							
							概算額							
							進捗状況							
旧白浜幼稚園		1973年 (昭和57年)	防災安全課	434.00	存続	廃止	取組予定							
							概算額							
							進捗状況							
加増野ボーレ ボーレ		1999年 (平成11年)	産業振興課	202.05	売却/譲与	売却/譲与	取組予定						面積 △202.05㎡ (令和5年) 加増野区へ譲与	
	概算額													
	進捗状況						エアコン修繕							
下田市営多々 戸温水シャ ワー施設		観光交流課	119.20	存続	存続	取組予定								
						概算額								
						進捗状況	修繕							
観光交流課所 管公衆トイレ (13棟)		観光交流課	462.91	存続	存続	取組予定								
						概算額								
						進捗状況	修繕							
旧澤村邸	1915年 (大正4年)	観光交流課	346.00	存続	存続	取組予定								
						概算額								
						進捗状況	修繕							
二丁目公衆便 所	1991年 (平成3年)	環境対策課	10.00	存続	存続	取組予定								
						概算額								
						進捗状況								
市民文化会館 前公衆便所	2011年 (平成23年)	環境対策課	33.00	存続	存続	取組予定								
						概算額								
						進捗状況								
下田港公衆便 所	1981年 (昭和56年)	環境対策課	11.00	廃止	廃止	取組予定								
						概算額								
						進捗状況								
特崎公衆便所	1989年 (平成元年)	環境対策課	10.00	存続	廃止	取組予定								
						概算額								
						進捗状況								
旧樋村邸 (ワーケーショ ン施設)	1971年 (昭和46年)	産業振興課	660.33	存続	存続	取組予定		施設管理	施設管理			面積 △384.55㎡ (令和2年) ワーケーション施設 275.78㎡		
						概算額		495	495					
						進捗状況	改修工事・施設管理	施設管理						
旧須崎保育所	1992年 (平成4年)	財務課	450.53	廃止	廃止	取組予定						面積 △450.53㎡ (令和5年)		
						概算額								
						進捗状況	解体工事							
下田市シル バー人材セン ター	不明	福祉事務所 財務課	166.00	廃止	廃止	取組予定								
						概算額								
						進捗状況								
旧木村紙器	1928年 (昭和3年)	企画課	183.32	存続	廃止	取組予定		建物状況調査実施						
						概算額								
						進捗状況	残置物撤去							
旧下田市立下 田泉中学校	1967年 (昭和42年)	財務課	3,854.00	転用	廃止	取組予定		下田警察署仮庁舎						
						概算額								
						進捗状況	残置物撤去	高圧送電コンデンサー修繕						
							決算額	3,168	808					
							事業概算額	0	802,361	1,640,702	2,132,941	3,156,490	3,303,935	11,036,429
							事業費合計	5,096,572	844,345	303	0	0	0	5,941,220

令和5年度見直し時点で譲与・売却済みの施設

投資的経費が対象

※支出の結果が資本形成に向けられ将来に残るものに支出される経費(施設の新増築、修繕など)